



発行所 尚和会
(桜塚高等学校同窓会)
 編集責任者 谷田探成
 鈴鹿常雄

久し振り華やかにホテルでの総会

尚和会総会のご案内

5月21日(日) ホテルアイボリーで!!

総 会 12:00~ (受付11:30~)

立食パーティ 13:00~14:30

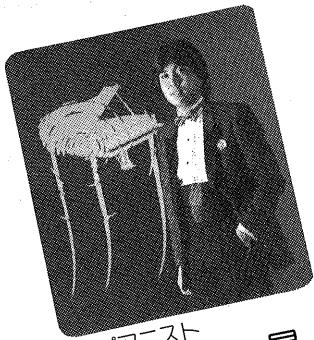
アトラクション 演 奏 岸 三晃トリオ

ジャズ シンガー 古 閑 みゆき

司会 田 口 美 幸

福 引 豪華賞品

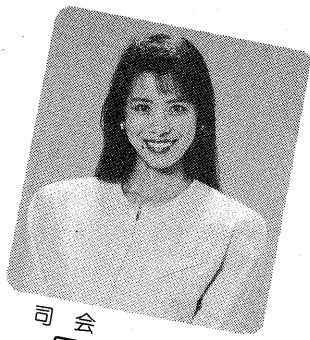
会 費 4,000円 (新卒業生2,000円)



ピアニスト
岸 三晃



ジャズシンガー
古閑みゆき



司会
田口 美幸

ご挨拶

桜塚高等学校校長

西岡稔之

本年は高校第四十一回の卒業生を社会に送り出しましたが、尚和会会員各位におかれましては母校ならびに後輩諸君の動向について、常にご関心を頂いていることと存じます。特に高女期から高校初期にご卒業の各位には、今日の生徒諸君に対するご要望も多いかと存じます。後期中等教育に関する自己の体験と、今日の認識の間に種々のギャップをお感じかと存じます。

昭和ヒトケタ生の私が受けた教育の内容も、恐らくは戦前からの日本の教育の伝統を色濃く反映したものだつたにちがいありません。徳岡秀雄氏の論文によりますと、戦前の日本の家族の大多数を占めていた農村家族にあつては、子供の将来の社会での生活に備えるための「しつけ」や「教育」の過程である（予期的社会化）について、子供から大人への通過儀礼上、七歳と十五歳の年齢が重視され、七歳までの幼児は「七ツ前は神様」とい、「七つまでの子供はどんなワルサをしてても神様は怒

がいかに厳しかったかが分ります。今日の若者は、厳しくしつけられるよりも自らを社会の一員として学びながら、人が社会的、文化的複合体として人間能力を身につけ、主体的に生きていく人格化の過程を経て大人になるわけです。青年期の自由な遊びや挑戦が妨げられると青年のアイデンティティーの拡散の徵候が見られるといわれます。

本年度も生徒諸君の主体的な取組、自律の精神を覺醒し

つつ充実した高校生活の実現にむけて鋭意指導して参りました存じますので、会員各位におかれましても一層のご支援をお願いする次第であります。

新入会員の

みなさんに望む

全日制教頭

前田昌則

花と緑の美しい季節がきました。私が桜塚高校に着任しましたのも、ちょうど一年前の春。

この間、尚和会の皆様方に前との共同体の成員としての義務を果たさなければならなかつたのです。

十五歳になると、若者組へ

加入し「若い衆」として一人

前の共同体の成員としての義

務を果たさなければならなかつたのです。

しかし、一般的に現在の学校には、その「流れ」を受け継ぎ、伝えていくにくい状況があります。

今、高校生活では、同じ学年、同じクラスのヨコの人間

関係が主であつて、從来よく

みられた、学年をこえたタテ

のつながりが非常に希薄にな

っています。また、長い歴史

や伝統を強く感得することの

できる昔の建築物や樹木が、

そのまま残されていることも

まれであります。

本校におきましても、尚和

会の多くの方がたが学ばれた

わずか一年が過ぎたばかり

ではあります、毎日の教育

活動をとおして、また、尚和

会の諸行事に参加させていた

だく中で、「桜塚のよさ」が

あります。

佳作となりました。

定時制の近況

定時制教頭

西村紀男

昭和六十三年度は男子三十名、女子二十四名、計六十一名が四年間の学業を終えて卒業しました。卒業生の進路状況を報告しますと、新規就職者は男子二名、女子二名で進学者は男子一名（神戸大II部）女子三名（大阪外大II部二名、創価大学通信制一名）

がいかに厳しかったかが分かります。

この「よさ」は、「伝統」「校風」という言葉に置きかえることができます。

それが、いかに嚴しかったかが分かります。

一方、平成元年度の入学志願者は、一次で前年より八名減で定員割れ、二次でもこそありますが、一ヵ月前学校を廃立

た後、新たに尚和会会員として仲間入りした卒業生たちが、この三年間の学校生活をとおして何らかのかたちで、先輩から桜塚の「よさ」を受け継ぎ、それを後輩に伝えていくに違ひありません。

戦時中の高女時代から、終戦直後の男女共学となつた時代を経て今日まで五十有余年、社会の激動の中、桜塚の伝統・校風も生まれ、消え、カタチをかえさまざまな変化をしてきました。今も本校に流れています。

けれども、それらの中に何か不变のものがあり、それが一つのカタチをとり「伝統」となつて、今も本校に流れています。

しかし、一般的に現在の学校には、その「流れ」を受け継ぎ、伝えていくにくい状況があります。

この様な結果、第三十八回大阪高等学校定時制通信制課体定通大会団体男子準優勝、女子準優勝・個人女子優勝、近畿高校総体定通大会個人女子準優勝等々。

また、大阪府高等学校定通生徒秋季発表大会では書道の部で府議会議長賞を受賞したほか、美術の部を含め五点が佳作となりました。

桜塚を去るにあたつて

赤崎 豊(高二期)

この度、長らくお世話をな
りました母校を退職致す事に
なりました。

振り返ってみると、昭和

二十年四月に桜塚高校の前身
である豊中高女に十三歳で入
学致し、在学期間六年間(女
校三年、高校三年)、昭和二
十六年四月より、家庭科の実
習助手として、現在迄三十八
年間と合計四十四年間……。

この様に長い間、桜塚高校
と御縁があるとは、夢にも思
つて居りませんでした。

とに角、今迄桜塚高校の温
室で気持ち良く皆様と過ごさ
れて頂きました。長い年月の間
には色々な事が有り、その時
その時の事が、走馬燈の様に
脳裏に浮んでまいります。

今では楽しい思い出として
とても懐かしく思います。

最近は一応、尚和会の校内
理事の一人として、理事の端
くれに置いて頂き、理事会等
に時折出席致して居りますが
本当に何時も役員の方々、各
期の理事の皆様方の御熱心さ
には、只々感服致すばかりで
ございます。

今は学校の中に居りまし
たが、今後は学校の外から、
桜塚高校と尚和会の益々の御
発展を何時迄も見守つて行き
たいものと思つて居ります。

最後に私の愛唱歌の一つ、
赤崎を去るにあたつて

ショパンの“別れの曲”的歌
詞を記し、御別れの詩と致し
ます。

過ぎにし 春の日

花の香 薫る夕べ友と

打ち連れ語りし日の

思い浮ぶ 別れの言葉を

萌え出する 若草に

秘めて 又会うその日の

幸こそ願いて 変らぬ誠の

言葉こそ 忘れずや

若き日の夢

本当に長い間、有難うござ
いました。

退職にあたり

山岸 正孝

平成元年5月1日

の生まれた寺は、親鸞聖人の
開かれた淨土真宗本願寺派の
末寺で、成徳山正智寺と申し
ます。この寺は、南北朝時代
の康永二年(一三四四年)新
田義貞の家人、山岸太郎左衛
門の開いた寺でございます。

私は中学三年の昭和二十三
年八月に得度し、以来僧籍を
もち正智寺十九代住職を継承
すべく育つてまいつたのでござ
ります。にも拘らず、どう
して神戸大学理学部生物科に
進み、三十一年間も生物の教
師をしていたのか、僧侶と生
物科の教師と矛盾はないのか
と、思われるかも知れません
が、仏教には、出家仏教と在
家仏教があり、私の宗派は
後者の方で、出家して家庭を
持たずひたすら修行をする聖
道門の仏教とは違い、家庭を
もち煩惱具足の凡失のままで
仏になれる淨土門の教えによ
つているから、私にとっては、
自分の生活そのものが何ら、
宗教上の活動の妨げになると
は思っていないのに、仏教と
はすべて同じものだと思つて
いる人が多いのか、淨土真宗
の他力本願が如何なるものか、
わかつていただいている方
が多い事は、私にとって残念
な事でもあります。僧籍をも
つてはおりましたが、生来、
生き物を飼育したり、栽培し
たりする事が好きで、昭和四
十一年頃の木造校舎時代から恒
温室を作り、ショウジョウウバ
工を飼いはじめて以来、アメ
ーバやボルボックスなど多数
の教材生物を飼育し、生徒実

験に使つてきました。そ
の間、これらの教材生物
の観察用に、ビニールテ
ープに穴を開け、スライ
ドグラスにはつて、その
穴に生き物を入れて見る
とうまく見る事ができる

方法を考案し、この考案
に對し、昭和五十三年三
月、第九回東レ理科教育
賞を受賞しました。この
受賞は、私にとって最も
晴れがましい出来事でも
ありました。この方法は、
小学校から大学まで、顕
微鏡觀察に広く利用され
るようになってまいりました
した。小さな教材生物と
共に、理科教育の場に定
着していくものと思いま
す。

△全曰制△

退職 山岸 正孝(理科)
阪田 龍男(書道・期限付講師)
黒瀬 稔(理科・期限付講師)
池田 典子(養護助教論)
川島 豊(実習助手)

和喜 美(非常勤補助員)

仁和寺 転任 横田 章(社会・高津高校へ)
赤崎 岡雄(社会・高石高校へ)
橋田 正雄(社会・大手前高校へ)
和喜 美(非常勤補助員)

△定時制△

着任 田影早佐、中山川藤周子(実習助手・島上高校より)

着任 田溝脇裕美(実習助手・玉川高校より)

着任 田井哲也(家庭・豊中高校より)

着任 佐藤邦彦(社会期限付講師・守口北高校期限付へ)

着任 佐和子(家庭・豊中高校より)

着任 佐和也(家庭・北野高校定より)

教職員人事異動(平成元年度)

支部設立について

小さな輪をつないで大きな輪に

「尚和会の支部を開東に」
の要請に応えて

失うべくもない
ものを大切に

高女一期 内藤純子

高三期 石井 永

母校の五十周年を機に、関東に支部をと云う声が同窓会本部の内部に高まっている。

昨年十月七日(土)に尚和会の世話人、谷田会長他五名が東京に来られて、関東方の高女同窓会の世話人関様(高女二)、金ヶ江様(高女五)他十一名ならびに高校出身の石井(高三)、杉山(高四)他三名と話合いをもつた。

仄聞するところによれば、桜塚高校になつてから卒業生も各期ごとに同期会を開いて居られると聞く。これらの小さい輪を、近期ごとに合同の期会にしていくことが関東支部成立の唯一の手段である。

桜塚高校の出身者で、同期会を開かれる方は、左記宛て一報下されると考えている。

高二期 石井 永
二八一 千葉市花園 二八ノ八十三

(○四七二)七四一〇二八九

高四期 杉山直弘
二一一 東京都台東区浅草橋 一ノ三三ノ六ノ三〇一

(○三)八六六一三九九

得るものと失うもののバランスが崩れはじめることに怖れを抱いた五十歳代前半のころ、日本の高齢化社会到来への警鐘が鳴りはじめ、有吉佐和子の「恍惚の人」にショックを受け、「美しく老いる」などという本にとびついたり

：反面、五十歳代とは、人生で精神活動の最も旺盛な時期

など、ひそかに自認し、「人

生の帳簿は黒字に」とか、

「五十歳代の過ごし方如何で

老後の幸、不幸の岐れ道」だ

とか大真面目に考えたのも、

ついこの間のように思われる

が、すべては若さからだつた

と言えよう。

地元に長年棲みついてきた

という理由で、母校創立五十

周年記念事業推進のため、い

ざかの協力をさせていただ

き、小休止の後、尚和会会則

改正委員会の一員として要請さ

れ、改めて、同窓会、同窓生

とは何か? 尚和会と尚和会会員とは? と自問自答してみた。

残念ながら、この十年余に失

った若さをはじめとし、長生

きすればするほど色々なもの

を失うという過酷な予測の中

にあつて、私たちが命ある限

り失うことのないのが尚和会

会員の資格なのだと六十四歳

ではじめて気付き、会員の年

齢の巾もひろがり、境遇もさ

まざま(単身赴任、海外進出

など)、価値観も多様化した

現在、会員の一人一人が尚和

会をどのように受けとめてお

られるだろうかと思ひをめぐ

らせた。

高齢化社会の歪みは既に現

実となり、高女期の私たちが

揃つて長生きすれば、会員数

がピークに達するのは何時な

のか? お荷物にならないため

にはどうすればよいのか? な

ど、心配症の私は考えだすと

はてしない。

東京支部結成の案も、理事

会で議題として提起されはじ

めているが、理事諸賢の慎重

な気風から盛り上り、いまだ

という現状である。他郷で活

躍中の会員の気持を、地元の

私たちが把握することはむつ

かしいが、同期会は地元に劣

平成元年5月1日

尚和会会報

谷川愛子さんとの
想い出

高女二期

高橋 洋子(猪川)

鐘のひびき

谷川愛子さんを
偲んで手作りのちらし寿司で迎えて
下さり楽しい一日を過ごした。昨年の晩春愛さんが帰阪され
近くに永住される事になり
お訪ねして旧交を温めこれから昭和六十三年十一月二十二
日。谷川愛子様の訃報に接し
まさか。嘘。間違いであって
ほしいと思いました。三月に十七年間の東京住いから、故
郷の千里山に転居され、五月
の二期会バスツアーには、久
し振りに参加され、素敵なパ
ンツルックで、とてもお元気
でした。豊女出身の独特な、おしゃ
れ、幾つになつても流行を忘
れずハイセンスな愛さん。若
い人から、シャネルおばさん。
と言っていたとか。世話好
きで、明るく、育ちの良さで
おおらか、何事も一生懸命で
尚和会の会長を務め活躍され
ました。愛さん!何を急いで
二度と相見る事の出来ぬ淨土
に旅立られたのでしよう。心
からご冥福をお祈り申し上げ
ます。日本観光旅館連盟会員
日本交通公社協定旅館
大阪市観光旅館連盟おおさかの宿
萬城

〒550 大阪市西区京町堀1-4-3 TEL (06) 443-4586(代)

愛さんとお逢いしたのは三年の同じクラスになった時だと思う。彼女の家は江坂の旧家で榎木橋のほとりの榎木さんだった。毎朝彼女は榎木橋から堤防を自転車に乗りマフラーをなびかせ乍ら三国へ出て通学していた。すでに体格の良いおしゃれな文学少女だった。私が学校を休むと銘仙の着物姿である林美美子の若い日を思わず様な風情で訪ねてくれた。思えば愛さんは和裁も上手で羽織のまちがうなく縫えない私の為に朝早く来て私を助けてくれたこともある。洋裁はお店を出した程だし歌えば音大へ行かしめた程のソブランの美声であった。

又、ロマンの持主で人間のさみしさと明るさを持ち備えた何でも語れる人だった。彼女は若い日を好きな様に過すことが出来四十位になつて東大出の数学の教育者と結ばれ素敵なご主人と私の家へ現れた。

その後東京に二十年在住され一度お訪ねした事がある。

近くには自殺した太宰治の玉川上水があり白いエゴの花咲く川辺を散策した事をわざることが出来ない。愛さんは

愛さんとお逢いしたのは三年の同じクラスになった時だと思う。彼女の家は江坂の旧家で榎木橋のほとりの榎木さんだった。毎朝彼女は榎木橋から堤防を自転車に乗りマフラーをなびかせ乍ら三国へ出て通学していた。すでに体格の良いおしゃれな文学少女だった。私が学校を休むと銘仙の着物姿である林美美子の若い日を思わず様な風情で訪ねてくれた。思えば愛さんは和裁も上手で羽織のまちがうなく縫えない私の為に朝早く来て私を助けてくれたこともある。洋裁はお店を出した程だし歌えば音大へ行かしめた程のソブランの美声であった。

又、ロマンの持主で人間のさみしさと明るさを持ち備えた何でも語れる人だった。彼女は若い日を好きな様に過すことが出来四十位になつて東大出の数学の教育者と結ばれ素敵なご主人と私の家へ現れた。

その後東京に二十年在住され一度お訪ねした事がある。

近くには自殺した太宰治の玉川上水があり白いエゴの花咲く川辺を散策した事をわざることが出来ない。愛さんは

しい雨なし霞ケ関ビル三十三階、東海クラブで開催されました。出席者数五十三名。今回先生方はご高齢で何かご出席がございませんでした。

徒動員中に爆破で散華した友や其の後何十星霜の間にはかなくも亡くなられた友を偲び暫し黙禱。!

それにひきかえ、昭和二十一年六月の大坂大空襲で動員先の工場で雨戻の焼夷弾を浴び乍ら奇蹟的に生き延び爾後四十年余、今こうして還暦を迎えておられたのにまもなく急逝されたハインセンスな愛さん。若い人から、シャネルおばさん。と言っていたとか。世話好きで、明るく、育ちの良さでおおらか、何事も一生懸命で尚和会の会長を務め活躍されました。愛さん!何を急いで二度と相見る事の出来ぬ淨土に旅立られたのでしよう。心からご冥福をお祈り申し上げます。

母校のそして尚和会の一層の発展を祈りつつ昭和六十三年度五期生会の報告と致します。

恵風会報告

高女三期 大島 裕子

会員出席 六十四名

昭和六十三年十月七日、正午から三時まで、夏から、雨の東京で久し振りの嬉

○戦争の始まりしき少女わ
れら馬鹿な大人と語りしものを
○老ゆること許されずして征
きし人らに昭和の終り告ぐ
るすべなし(恩師ら)

○若き日の友を失いしまらく
に昭和終りてわすることなき
○若き日の友を失いしまらく
に昭和終りてわすることなき
○菊の香に さそわれ
突と逝きし君
○まなうらに 面影
いまも秋の空 ふみ女

高女五期 榎本富美子

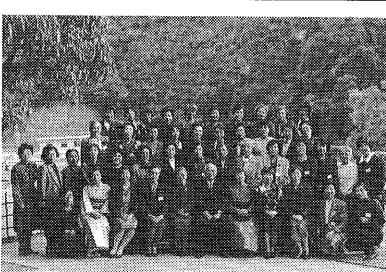
昭和六十三年五月二十二日
十二時~十六時
於全日空ホテルシェラトン
御出席恩師竹内先生 井上先生
奥村先生 早川先生
高女七期生会
昭和六十三年十一月十二日
一庫知明庵で開催しました。
当日は快晴で紅葉が素晴らしい一日でした。次回(平成二年)幹事
大石、齊木、伊佐、中川

京都の皆さんにお世話をなりますが、どうぞよろしくお願ひ致します。

尚、未筆になりましたが御出席の恩師の諸先生及び昭和六十三年度尚和会会長の谷田探成兄より御芳志を頂戴致しました。心より厚く御礼申し上げます。

京都の皆さんはこれまでの発展を祈りつつ昭和六十三年度五期生会の報告と致しました。

母校のそして尚和会の一層の発展を祈りつつ昭和六十三年度五期生会の報告と致しました。



花爛漫の桜花会

高女八期
中村
陽子

明けて六十四年正月に日本
神社暦が送られて来た。
まずは今年の運勢等と貢を
めくつて見る。



ふれ過ぎて見てもノ...といふに閃くものがない。それどころか、私という人間一人確かなにこの世に生きたという詫まえない様な気がする。

に私という人間の何かが存在していたら本当に有難いと思ふから、少しでも多くの人と会つて友達になりたいと望む様になる。

年をとるという事は嫌な事ばかりでもない。月日が経たなければ解らない事がこの世には一杯ある。

同期生のつながりだつてこの長い年月で、他の仲間とは全く別の素敵な人の心の輪に繋つていったのだと思う。

とは云うものの、やはりそ

われは多少の愚昧でもあって
老いるという事は、現実とし
ては余り歓迎したくないとい
うのが本音というべきかな。
唯それがどうしても避けられ
ない事なのだから、余りこだ
わらず、素直にその犬元こ

うれしくて、また、面白いところを決して
思ふ。どこかに抜け道を探して、
楽しく発想の転換を、年を
とると物忘れするが、その分
嫌な事も忘れさせてくれて有
難いとかいう風に。

若い頃はテキパキ何でも出来た。二日分の仕事も一日で片付いた。今は思つた事の半分も出来かねる。でももし今昔と同じ丈仕事が出来て了つたら時間が余つて余つて悩むと思う。

多少の老化と仲良くしてい
るお陰で、探し物に時間を費
やし、どじのくり返しで時間
の無駄使いをし、くたびれて
どうでも良くなつて性格凶満
になり、「ああもう私って何
てアホ！」と、楽しく一日が
過ぎていく、仕事がたまるば

かりで、まだまだ私はこの世に用があると思えば生きる力も湧いてくるというもの。

高校四期

桜塚東京四期会

ました。
しどろもどろにスタートい
たしましたが、外交手腕にす
ぐれた高野順子さん、会計は

‘85年、伊多波さん、熊谷さん、横田さんの肝入りで発足した桜塚東京四期会も、毎年三人ずつの新しい幹事さんの手を経て、今回はどこからみても幹事不適格な小田急沿線在住三人組で開くことになり

い渡辺康子さんに支えられ、
昨年の四月十六日、東京の一
等地銀座と言う地の利もあつ
て、思いがけない位大勢の方
のご出席をいただき楽しいひ
と時を持つことが出来ました。
一つには、地元大阪を離れ
それぞれにこの雑多な東京で

品・オフィス家
器・ギフト用

谷木

60 豊中市岡町9番
TEL (06) 855-1111
FAX (06) 855-5555
60 豊中市中桜塚1丁目
TEL (06) 844-3-5555
TEL (06) 875-0000

事務用品・オフィス家具
OA機器・ギフト用品

有限公司

谷木

衣料ストアー
宮前店
355-3782
357-0149
高校5期
北之坊英美子

学校制服・体育衣料・衣料ストアー
中外 宮前店
855-3782
857-0149
高校5期
北之坊英美子

豊中市中桜塚1丁目7の3

経費の関係で、同期生全員にお便りをさしあげることは出来ませんけれど、毎年四月の第三土曜日と決っていますので、地元大阪、またその他の土地にお住まいの方も、東京四期会にご出席下さいませ。歓迎されることうけあいでございます。

お互い五十路もなればを迎えて、健康に気をつけて今年の集いを楽しみにしたいと思い

制服・体育衣料・衣料ストアー
内外
宮前店
855-3782
857-0149
高校5期
北之坊英美子
中桜塚1丁目7の3

学校雑誌
中
豊中市中

第五期会の記録

一、卒業三十五周年五期会を開催しました。

日時 昭和六十三年十月
一五日(土)

場所 大阪俱楽部
出席者 飯尾先生、梅田先生、鶴崎先生、坂根先生、野曾原先生。

参加 六十四名
会名を「もみじ会」と名づけ、これからも続けます。

一、高三の時の五組六組合同クラス会(第一回)を有志の発議で開催しました。

日時 平成元年二月十九日
場所 武田薬品箕面寮
出席者 井上まさ先生、梅田先生。
参考 三十五名

平成元年5月1日



もみじ会を
ふりかえつて

高校五期
北之坊 英美子

連日の雨も上った小春日和の二月十九日に、私達五期の三年五、六組合同のクラス会が行われました。最初は、男性女性別々に、席に座つて集団見合の様になくなつてしまましたが、自己紹介や名司会者のジョーク等



連日の雨も上つた小春日和の二月十九日に、私達五期の三年五、六組合同のクラス会が行われました。最初は、男性女性別々に、席に座つて集団見合の様になくなつてしまましたが、自己紹介や名司会者のジョーク等

で、打ち解け、誰かが持つて来た昔のアルバムと見比べてすごく変わった方、太つたり、スリムになつた方、髪が房々としていた青年、若かりし頃が懐かしく、つい昨日の事の様に思われました。

社会で立派なお仕事をされ、家庭にあつては良き父親母親を發揮されている皆さんの中で、何の取り柄もなく昔と少しも進歩していない自分が少し恥かしくもありました。

「もみじ会を干し短かい」人生と云わないでこれからも楽しい会に育てて下さい。

来年は、もっと大勢の方が集まられます様に願つています。

主人の転勤に伴う海外生活にもビリオドを打ち、今は母校のある岡町に住んでおります。子供もばかり親の手を離れ、昨年から岡町南三丁目で、ささやかな英語教室を開いております。次代をになう方々が一人でも多く英語好きになり、いろいろな事を学ばせてもらっています。

一年、母校の同窓会に出席し美しくなった恩露園、恵風苑を見ながら一服のお茶をよばれ、なつかしさひとしおでした。心はタイム・スリップして、母校に学んでいた頃の事を、いろいろ思い出しておりました。私達の頃は木造校舎でした。クラブ活動のある日は部室に行き、そうでない日は、図書室に行ったり、音楽室でお友達とピアノを弾いたりしたものです。

同窓会が終わって、同期で今母校で美術を教えておられる坪田先生を聞くでお喋りしました。美術室も広く、美しい観葉植物が午後のガラス越しの日をあびて生き生きと育っていました。

少し前ですが、未知の方が或る会で「奥様、桜塚高ですね。たしか私より一年上で少しありますが、未知の方があなたとお話ししたわ」と気さくに声をかけて

私の近況

高校五期
金岡道子(藤間)

主人の転勤に伴う海外生活にもビリオドを打ち、今は母校のある岡町に住んでおります。子供もばかり親の手を離れ、昨年から岡町南三丁目で、ささやかな英語教室を開いております。次代をになう方々が一人でも多く英語好きになり、いろいろな事を学ばせてもらっています。

将來国際社会で活躍される事を念じつつ、一生懸命やらしていただき、こちらもまたいらいらする事があります。同窓会で、時にはドライブや食べ歩きをしており、私は俳句をしておりますので、句材を探しに、母校の周辺に足をのばす事もあります。下校の学生達の流れに圧倒されつつ、母校の辺りの家並は昔とそれ程変っていないことに何か安堵のようなものを感じます。

依頼されましたこの稿の最後になりましたが、母校の益々の発展と、みなさまの御健康と御活躍を、心からお祈り致します。

地域社会で石油の安定供給に貢献する



昭和シェル石油(株)特約店

大洋石油株式会社

高校4期 専務取締役 西川晴基

本社 守口市金田町2丁目15番地 〒570 TEL 06(901)9000
給油所 守口・守口北・守口高瀬・大阪十三・枚方中宮・吹田橋

アマチュア用天体望遠鏡から公共天文台まで

天体望遠鏡専門商社 **KYOEI**
協栄産業株式会社

大阪市北区万才町3-25 ☎ (06) 315-6591

大阪・東京・名古屋・福岡

代表取締役 谷元美(高15期)

十期会の報告

高校十期

谷辰子(中村)

当日は、受付をさせて頂いたおりましたが、次々に出席された先生方や、同級生の皆さんをお迎えして、懐かしさで胸がぐつと詰まり、何度も涙ぐんでしまいました。

今は、生活環境も変わり、それぞれの人生を歩かれている皆様方も「姿変れど、心変わらず」で、お互い、話をしている中にあの頃の制服の世界に引き込まれてしましました。当節、頗雑な人間関係の渦中にあって、学生時代の友達料もおいしく、ゆっくり頂けました。

一つ希望を云わせて頂ければ、時間の都合もあるでしょうけれど、自己紹介をしてもらかったのでは：と、思いました。何故なら、最後まで、お名前も顔も思い出せない方がいらっしゃったからです。おかげで、常々、痛感しております。

パーティーに至っては、お中には、生活環境も変わり、それぞれの人生を歩かれている皆様方も「姿変れど、心変わらず」で、お互い、話をしている中にあの頃の制服の世界に引き込まれてしましました。当節、頗雑な人間関係の渦中にあって、学生時代の友達料もおいしく、ゆっくり頂けました。

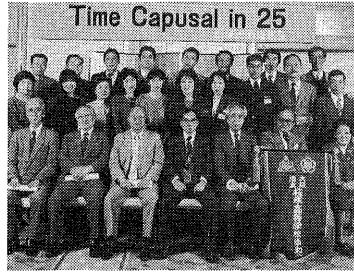
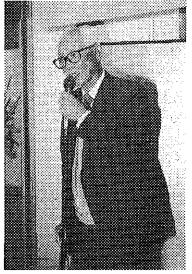
一つ希望を云わせて頂ければ、時間の都合もあるでしょうけれど、自己紹介をしてもらかったのでは：と、思いました。何故なら、最後まで、お名前も顔も思い出せない方がいらっしゃったからです。おかげで、常々、痛感しております。

最後になりましたが、この会をお世話して頂きました皆様方に心より感謝しております。ありがとうございました。

最後になりましたが、この会をお世話して頂きました皆様方に心より感謝しております。ありがとうございました。

ちょっと泣めの
バステルカラー

高十五期 大畠光昭

ちょっと泣めの
バステルカラー

高十五期 大畠光昭

昨年春の総会席上、卒業二十五周年記念同窓会を開催してみてはとの話が出て、早速クラス幹事を召集。以降一回の割で幹事会を開くこと七回、その間の最大の作業は名簿編集。各幹事が電話、葉書等で四五〇名からの住所確認をほぼ終えた時は雨・雨・雨の季節も終りだった。

場所は足場のいいターミナルホテルということで新阪急ホテルに落着。日取りは、秋の行楽シーズン年末を外して十一月二十六日(土)とした。会の名称は『タイムカプセルイン二十五』幹事は役割に応

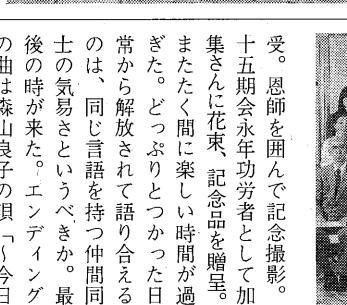
じてパイロット、パーサー、チーフクルー、クルーと呼ぶことにし、案内状はちょっと洒落なものにしたいという提案を了解。(迷文を理解願えなかどうか?)発送し終えた時には、朝顔の鮮やかな季節。引続き出席者の集計、テレビカードの製作、会場内のレイアウト、看板のデザイン、BGMの選曲編集、最後の案内状の発送etc、etc。クルーのチームワークの良さでこれらをクリヤー。

十一月二十六日、いよいよ本番当日。会場にてクルー全員最後のミーティングをし、タイムカプセルの点検整備終了。カプセル搭乗一時間前。

ビートのきいた曲が流れる中には、朝顔の鮮やかな季節。引続き出席者の集計、テレビカードの製作、会場内のレイアウト、看板のデザイン、BGMの選曲編集、最後の案内状の発送etc、etc。クルーのチームワークの良さでこれらをクリヤー。

十一月二十六日、いよいよ本番当日。会場にてクルー全員最後のミーティングをし、タイムカプセルの点検整備終了。カプセル搭乗一時間前。

ビートのきいた曲が流れる中には、朝顔の鮮やかな季節。引続き出席者の集計、テレビカードの製作、会場内のレイアウト、看板のデザイン、BGMの選曲編集、最後の案内状の発送etc、etc。クルーのチームワークの良さでこれらをクリヤー。



いよいよタイムカプセルへ移動。オーブニングの曲は六十年代のヒット曲『ダイアナ』。

まずは恩師入場。お年をめされたとはいえまだお元気。全員割れんばかりの拍手の中を照れ臭そうにメインテーブルへ。スポットライトを浴び

酒落なものにしたいという提案を了解。(迷文を理解願えなかどうか?)発送し終えた時には、朝顔の鮮やかな季節。引続き出席者の集計、テレビカードの製作、会場内のレイアウト、看板のデザイン、BGMの選曲編集、最後の案内状の発送etc、etc。クルーのチームワークの良さでこれらをクリヤー。

十一月二十六日、いよいよ本番当日。会場にてクルー全員最後のミーティングをし、タイムカプセルの点検整備終了。カプセル搭乗一時間前。

ビートのきいた曲が流れる中には、朝顔の鮮やかな季節。引続き出席者の集計、テレビカードの製作、会場内のレイアウト、看板のデザイン、BGMの選曲編集、最後の案内状の発送etc、etc。クルーのチームワークの良さでこれらをクリヤー。

ゆみニッティンググループ

絵のような手あみをご一緒に楽しんでみませんか。

手あみ教室

上野由美 (06) 852-3471 高9期

米国パーマー大系本格指導によるカイロ師養成校
神戸カイロプラクティック学院

(東京)シオカワスクール オブ カイロプラクティック姉妹校

- 学歴高卒以上
- 定期入学
- 授業週1回 及び 特別セミナー月1回
- 年齢・性別不問
- 期間2年

〒658 神戸市東灘区御影本町2-15-2 3F

TEL 神戸(078) 851-8589

平成元年5月1日

尚和会会報

定時制のみなさまへ

定時制十期 長野昌子

この度、先輩諸兄姉の方々が居られますのに、痴がましくも、私が定時制代表副会長の指名を受け早くも一年が過ぎようとしています。初めは何度も、お断り致しましたのですが、やむなくお引き受けしなければならない様になつて終いました。それは定時制理事の出席が少くて、その中でも、私が比較的よく出席していたと云う事で決まつたようです。

定時制の皆様どうか次の提案に賛同して頂き、桜塚高校の卒業生として、一緒に活動して頂きたいと思います。「提案」卒業時に決められた理事は、ご自身の都合で、その後を果せない様な時は、後任者をお選びいただきます。又

は五月第三日曜日の尚和会総会後に同期会等開いて頂いて、その場で選出して頂くか、又ある期では一年交替の輪番制

を取つて居られるところもあります。方法は色々あると思

います。唯現在の出席では定時制の方々に満足して頂ける働きが出来るかどうかと云いますと絶対数が少ないので、不満だらけの事ばかりだと思います。やはり尚和会会員となつている以上、各期の理事から会の動き等を知ると、会に対する理解も出来て来るのではないでしょか。一人でも多くの方

が居られますが、痴がましくも、私が定時制代表副会長の指名を受け早くも一年が過ぎようとしています。初めは何度も、お断り致しましたのですが、やむなくお引き受けしなければならない様になつて終いました。それは定時制理事の出席が少くて、その中でも、私が比較的よく出席していたと云う事で決まつたようです。

定時制の皆様どうか次の提案に賛同して頂き、桜塚高校の卒業生として、一緒に活動して頂きたいと思います。「提

案」卒業時に決められた理事

は、ご自身の都合で、その後を果せない様な時は、後任者

をお選びいただきます。又

は五月第三日曜日の尚和会総

会後に同期会等開いて頂いて、

その場で選出して頂くか、又

ある期では一年交替の輪番制

を取つて居られるところもあ

ります。方法は色々あると思

います。

唯現在の出席では定時制の

方々に満足して頂ける働きが

出来るかどうかと云いますと

絶対数が少ないので、不満だら

けの事ばかりだと思います。や

り尚和会会員となつている

以上、各期の理事から会の動

き等を知ると、会に対する理

解も出来て来るのではないで

しょうか。一人でも多くの方

が総会に参加して頂く事が、私達理事の役目でもあると思つて居ります。どうか先輩輩を問わず、氣楽に語れる、そんなつながりを持ちたいと願つて居ります。この一年そんなどして皆様のお役に立ちたいと思って居ります。

尚和会報の後に各期代理

事のお名前をのせて居ります。

ご都合の悪い方等、私の方ま

でご連絡いただきましら幸

いです。ご協力の程お願いい

たします。

誰の遺言かを当てさせた

り、告別式の手記を出して、

その内容とは無関係の文法問

題を出したり、実に様々な文

章の切りぎみがなされてい

ます。

設問形式に、空欄補充とい

うがあります。ある時「し

かし」と「ところが」の使い

分けを答えるという難問にぶ

つかりました。どちらも逆接

の働きがありますが、「しか

し」は純然たる逆接であるの

に対し、「ところが」には

話題の転換の場合にも使われ

るので、その微差を文章の中

から感じ取り答えなければな

らない。微差と言えば、ある

辞書によると「に」は十六に

分類され、「の」は十四に分

類されていて、入試問題にし

ている所もあります。そんな

細かい事はどうでもいいでは

ないか、といったくなります。

しかし予備校の教師としては

それではいけないのであつて、

答はこれしかないと言つて、

整理して生徒の頭に叩き込む

のです。その証拠に、出願状況を

見ると、入試問題の少しでも

樂になつた所に殺到するとい

う顕著な例が見られます。

①雲煙カガン。

②エンコウキンコウ。

③馬上でシッコする。

④ハイオクにお越し下さい。

⑤カンバの労。

そこでどんな入試問題が出

ているかを、国語に限つて少

しあげてみましょう。

まず出題文は古今東西の名

文かというと決してそうでは

ありません。模擬試験に出さ

れていることを予想されるも

のはわざと避けて、まだ本に

なつていのものとか、中に

は文学者の遺言の一部を出し

て、誰の遺言かを当てさせた

り、告別式の手記を出して、

その内容とは無関係の文法問

題を出したり、実に様々な文

章の切りぎみがなされてい

ます。

そこで日々日常的な熟語が並

んでいます。これが全部でき

れば漢字博士の称号を進呈い

たします。このような漢字の

出題の大学入試を目指して一

万人からの生徒が血眼になつ

ています。そしてその親、そ

の先生が生徒の尻を叩き、肩

を叩きして励まし、日本の教

育の暗い一面を示しています。

漢字の答は次ぎ通りです。

①過眼 ②递交近攻

③疾呼 ④弊屋 ⑤汗馬

いくら予備校でもこんな書

き取りまではカバーし切れま

せん。結局読書量や辞書をよ

く引くことの多い少ないにか

かわってきます。大学はそれ

をねらっています。だから一

浪や二浪で苦しんでいる生徒

が長い暗い受験勉強を乗り越

えて、目指す大学に合格した

時は本当にうれしく思います。

大学と高校（又は旧制女子学

校）の違いはあれ、入試問題

の苦しみを共通に経験した同

窓生はやはり大きな紳で結び

ついているものと思います。

しかしこの母校を経由して世

間という海に流れ込み、各地

で大きく実つてゐることでし

ます。

尚和会は、今度、東京支部

を設置するということです。

星雲が大きく膨張して、宇宙

に新たな世界を造るようにな

ります。

東京支部が同窓生の和やかな

会合の場として成功すること

を期待しています。

平成元年年度 尚和会理事会予定

平成元年五月十三日(土) (尚和会議室)

総会の準備、役割分担、福引用景品

決算、予算案検討、その他

九月九日(土) (尚和会議室)

総会の反省

各期理事紹介、役割分担

六月十日(土) (尚和会議室)

総会の準備、役割分担、福引用景品

決算、予算案検討、その他

十一月十一日(土) (尚和会議室)

新年理监事会(宴会)について

(新理事歓迎会の為会費制)

新年理监事会(宴会)について

新理事紹介、その他

三月十日(土) (尚和会議室)

新年理监事会(宴会)について

会報発行準備、原稿広告

総会について、その他

平成二年一月二十一日(日) (尚和会議室)

新年理监事会(宴会)について

会報発行準備、原稿広告

総会について、その他

三月十日(土) (尚和会議室)

新年理监事会(宴会)について

会報発行準備、原稿広告

総会について、その他

四月下旬 (尚和会議室)

会報発送作業

(尚和会議室)

ご協力下さい!

桜花会 高女八期生 高校二期生 合同期会です

蔵の財より人の財と申します。

お互いの人生を語り合う事によって2倍3倍の人生を

共有することが出来ます。この会も粉飾を捨てて真実

で語り合える集まりとなりました。

これからも手をつなぎ合っていきたいと思います。

入試問題がある限り、制度の

変更は外側の問題にすぎませ

ん。その証拠に、出願状況を

見ると、入試問題の少しでも

樂になつた所に殺到するとい

う顕著な例が見られます。

次ぎのカタカナの部分の漢

字はおわかりになりますか。

淨土宗 冷 雲 阪

住職 谷田 探成 (3期)

西530 大阪市北区野崎町4番4号

06 (314) 0550

同期会開催のご案内

第11期生同期会のご案内

□日時 平成元年11月25日(土) PM5:00~

□場所 未定

詳細決定次第、会員各位にご連絡致します。

同期会幹事一同・田中 渡

**五期生会
高女5期のみなさまへ**

次の五期生会は、秋に京都で開催致します。

詳細は追ってご通知致します。

(幹事 菅原秋子)

**第十六期生卒業二十五周年
記念同期会のご案内**

(昭和三十九年卒)

風薫る季節となつてまいりましたが、十六期生の皆様その後いかがおすごしでしょうか。

第一回同期会以来早や、四年を迎えるとしていますが、その間理事及び各クラス幹事の方々とは連絡を密にし、今回第二回目の同期会を開催する運びとなりました。仕事に追われる世代ではありますのが、是非前回に優る多くの方の出席をお願いします。

記

●日時 平成元年十一月五日(日)午後一時から

●場所 大阪ターミナルホテル鳳凰の間

なお、九月下旬頃、案内状をお送りしますので奮って御出

席下さい。

代表幹事 秋山 日東志

副代表幹事 小田切 元惠

会計簿記 文夫

会計簿記 文夫

会計簿記 文夫

会計簿記 文夫

会計簿記 文夫

会計簿記 文夫

各クラス幹事

渡辺不可	森前岩川田	田中英史	田中仁	田中勝明	田中茂義	田中路熊	田中操
源治隆	森前岩川田	田中英史	田中仁	田中英史	田中義郎	(後藤)	(月本)
治橋本	森前岩川田	田中英史	田中仁	田中英史	田中義郎	操	悦子
(大西)則子	森前岩川田	田中英史	田中仁	田中英史	田中義郎		

(○七五) 九六二一六〇六四
三島郡島本町青葉二丁目11-16

50周年記念テレホンカード

残り少なくなりました。ご希望の方は、同封の振込み用紙に

●テレホンカード希望セット数
(1セット2種1,400円)

●金額

を記入のうえお申し込みください。
(品切れの際はお許し下さい)

らうんじみすみ

尚和会の皆様いつもご利用頂きまして有難うございます。
二次会・貸切・ご予算などご遠慮なくご相談下さいませ。
山本徳久枝(女六期生)

大阪市北区堂山町1番17号美角ビル3階
電話 313-2159(夜) 313-3028(昼)
(ミスミニイゴク)

高校六期会

卒業35周年記念同期会のお知らせ

平成元年秋に華やかに開催致します。

乞ご期待!

—高校六期会幹事一同—



豊中市民病院通り ☎ 06-844-1215

短信

(旧職員) 岡崎博哉

尚和会会報有り難く拝見しました。一昨年定年になり特別講師を二年間やらせて頂きました。

今回完全に退職いたしました。十八年の永き間桜塚の職員をやらせて頂き、創立五十周年行事にも参加し、これに勝る喜びはありません。今後の尚和会の発展をお祈り申し上げます。

(高女一期) 大野伊都子

加西市の公民館教室の水墨画教室を主人ともどもお世話をさせていただいております。

四月の展覧会も盛大におわり、五月の新学期を迎える会員も百名を超えました。楽しみながら地域社会に少しでもお役に立てるとうれしく思っています。尚和会のこの上ともうご発展をお祈り致します。

(高女六期) 長山千加

いつも会報をお送り頂き、ありがとうございます。学校の様子、皆様とのつながりを感じ、嬉しく思っています。孫も誕生しオバアチャンと呼ばれる年齢になつても、気持ちはまだ若いと思い、毎日の家事に精を出す日々です。役員の方々のご健康を心よりお祈り申し上げます。

(高校三期) 西村進

五十周年パーティは在インドネシアにて残念ながら出席不可能でした。成功おめでとうございます。もう数年インドネシアのテクトニクスと取り組みます。

(高校七期) 築坂加寿

尚和会報、楽しく拝見しました。それぞれお役を受け持つて下さっている同窓生の皆さんに感謝しております。この春やつと長男が社会人となり、只今男坊のフットボーラー観戦で真黒に日焼けして青春のおこぼれを頂戴しています。同期の林下さん(日本山本さん)と共に球技場通いです。

(高校九期) 岡田征至

本年一月、三十年ぶりに校舎内外を見て回った。昔の面影は中庭の一部に見えるくらいのものだつた。それよりも辛山君とミナミで一献かたむけたことが忘れられない。仲間だった山下君、平松君とともに会いたいがお互い音信絶えて久しく、連絡のつけようがなかつたのが心のこり。

(高校十一期) 船木澄子

尚和会会報を拝見するたびに、高校時代のことをなつかしく思い出します。東京で二年近く暮らすことに、遠隔ゆえに同窓会や五十周年記念行事にも出席できず、残念でございます。東京でも一度同窓会を開いていただきたいものです。

これからも楽しい会報を心待ちしております。

社会人になりました。嫁として妻、母、そして実年時代の女を如何に生きるべきか。。。ささやかな幸福を大切にして行きたいと思います。

(高校十六期) 八木悦子

谷、山越えて今春より長女は社会人になりました。嫁として妻、母、そして実年時代の女を如何に生きるべきか。。。ささやかな幸福を大切にして行きたいと思います。

(高校二十七期) 村上雅子

卒業してもう十三年余。アツという間でした。尚和会報のくるたび、懐かしく高校時代を思い出しています。一度、子供達を連れて、訪れてみたいと思っています。

(高校三十一期) 森田節子

豊中市の中学校として始め、早、五年の歳月が流れました。桜塚在学当時に、お世話になりました山本孟先生の御退職を知り、懐かしさと惜別之情で、胸が一杯になります。桜塚そして尚和会の益め、不安もたくさんあります。不安もたくさんあるのですが、また久し振りに先生方の許で勉強できるのだと思うと、楽しみでもあります。

尚和会からのお願い

支部についての原稿募集!!

●次号(平成2年5月1日発行予定)は、支部特集としますので、支部設立についてのご意見や、お考えをお寄せ下さい。

●原稿の長さ、用紙は自由です。(尚和会原稿用紙もありますので、ご希望の方は、尚和会迄ご連絡下さい。

●締切 平成2年2月28日

住所変更、住居表示変更がありましたら、必ず、お知らせ下さい。毎年、会報が転居先不明や宛先にたずね当らないと云うことであたくさん返送されてきます。

コピーと印刷のタイセイ

本社/番555 大阪市西淀川区御幣島1丁目10-8 ☎ (06)471-3951代
玉川支店/番553 大阪市福島区玉川4丁目1-1-1-2 ☎ (06)443-7001代
梅田支店/番530 大阪市北区茶屋町5番2号(鈴木シャッターピル1F) ☎ (06)372-2481代
大阪駅前支店/番530 大阪市北区梅田1丁目1番(第3ビル3F308) ☎ (06)344-1801代
高麗橋支店/番541 大阪市東区高麗橋2丁目33(ヒガシビル1F) ☎ (06)222-3715代
新大阪支店/番533 大阪市淀川区西中島1丁目11-6(住商淀川ビル1F) ☎ (06)303-2133代
OBP支店/番540 大阪市中央区城2丁目1-61(ツインビル7F) ☎ (06)947-5181代
千里丘支店/番564 大阪府摂津市千里丘5丁目12-8 ☎ (06)380-6622代

営業品目 青写真/マイクロ/カラーコピー/印刷/和英ワープロ/製図

尼崎支店/番660 兵庫県尼崎市西長洲本通3丁目21 ☎ (06)481-8675代
池袋支店/番170 東京都豊島区東池袋2丁目6-11(第2アサヒビル1F) ☎ (03)988-4886代
新宿支店/番160 東京都新宿区西新宿1丁目23-1(千葉ビル1F) ☎ (03)343-5131代
蔵前支店/番130 東京都墨田区石原3丁目22-6 ☎ (03)829-4873代

DAISEI CO.,LTD. 株式会社タイセイ

尚和会協力金のお願い

会員の皆様から前年度も尚和会協力金を頂戴致しまして誠に有難うございました。
御承知の通り、尚和会の運営資金は、新会員の入会金と、皆様から頂戴致します尚和会協力金からなっております。尚和会として、推進しなければならない行事を、スムーズに遂行するためには、是が非でも、尚和会協力金が必要です。毎年続けて、御協力賜りますよう、くれぐれもよろしくお願い申し上げます。

尚和会協力金
ご協力頂いた方々
(順不同・敬称略)

尚和会会報

(14)

平成元年5月1日

池洲茂登代	稻益智恵子	南園	邦武禮子	高井由美子	坂本洋子	中野泰子	北野澄子	中野泰子	中野泰子	植村康子	倉石豊美子	岡田和子
(女五期)	萬代美年子	富田道子	福谷節子	村上益一	於勢幸子	浜口美紗子	柴山武雄	大音久子	北野澄子	漆崎美津江	和田英子	小篠喜久子
西川良子	浦野和子	西田明子	長岡美津子	吉村浩	末光さく子	照内チゾ子	田辺光子	北野澄子	北野澄子	安藤雅恵	今元章子	今元章子
竹内宣子	山田民惠	北まみ子	後藤保一	辻岡小津惠	中森やよひ	篠尾睦子	田辺尚子	二村尚子	北奥博子	岩井民子	安岐涼子	岡田和子
和氣礼子	二宮昌子	井上敏子	藤本久子	山本仁久子	友眞さは	内藤葉子	磯京子	島谷恵美子	波多野康子	神鳥あや	船木澄子	小篠喜久子
荒木真智子	三浦昭夫	丹波久仁子	岡村博子	長山千加	小串みよ子	出羽千恵	渡部循子	大野富士子	岡田豊子	岡田豊子	岡田豊子	岡田和子
竹内宣子	菅原秋子	野崎悦子	野崎悦子	飯塚栄子	指尾千枝	河内恵子	林下由美子	神木喜代子	北野澄子	北野澄子	北野澄子	北野澄子
和氣礼子	二宮昌子	堀川隆子	堀川隆子	林下由美子	仁木悦子	内藤葉子	仁木悦子	鈴木喜代子	辻岡小津惠	辻岡小津惠	辻岡小津惠	辻岡小津惠
(女六期)	大森英子	大森英子	大森英子	渋谷佐和代	小池エイ子	小池エイ子	小池エイ子	滝本美代子	宮越美紀子	宮越美紀子	宮越美紀子	宮越美紀子
荒木真智子	福田千恵子	丹波久仁子	丹波久仁子	勝田昭子	大西千枝子	大西千枝子	大西千枝子	坂中和紀	河野真砂子	河野真砂子	河野真砂子	河野真砂子
竹内宣子	福田千恵子	岡村博子	岡村博子	合田隆子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	阪中和紀	井関順子	井関順子	井関順子	井関順子
和氣礼子	二宮昌子	野崎悦子	野崎悦子	青井幸久	青井幸久	青井幸久	青井幸久	坂中和紀	松尾圭祐	松尾圭祐	松尾圭祐	松尾圭祐
(女七期)	堀川隆子	堀川隆子	堀川隆子	渋谷佐和代	合田隆子	合田隆子	合田隆子	坂中和紀	高木慶子	高木慶子	高木慶子	高木慶子
堀川隆子	出羽千恵	出羽千恵	出羽千恵	勝田昭子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	安藤恭子	安藤恭子	安藤恭子	安藤恭子
(女八期)	大森英子	大森英子	大森英子	平野千枝子	平野千枝子	平野千枝子	平野千枝子	坂中和紀	中村慶子	中村慶子	中村慶子	中村慶子
大森英子	出羽千恵	岡村博子	岡村博子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷真弓	水谷真弓	水谷真弓	水谷真弓
(女九期)	丹波久仁子	丹波久仁子	丹波久仁子	渋谷佐和代	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	中山捷男	中山捷男	中山捷男	中山捷男
丹波久仁子	出羽千恵	岡村博子	岡村博子	合田隆子	合田隆子	合田隆子	合田隆子	坂中和紀	長瀬久美子	長瀬久美子	長瀬久美子	長瀬久美子
(高一期)	木方嘉子	木方嘉子	木方嘉子	青井幸久	青井幸久	青井幸久	青井幸久	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
木方嘉子	近藤耿子	近藤耿子	近藤耿子	小池エイ子	小池エイ子	小池エイ子	小池エイ子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
(高二期)	川端安世	川端安世	川端安世	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
川端安世	廣瀬尚子	廣瀬尚子	廣瀬尚子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水門弘行	水門弘行	水門弘行	水門弘行
(高二期)	三木幸子	三木幸子	三木幸子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	中山捷男	中山捷男	中山捷男	中山捷男
三木幸子	阿部久子	阿部久子	阿部久子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	長瀬久美子	長瀬久美子	長瀬久美子	長瀬久美子
(高二期)	安達良子	安達良子	安達良子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
安達良子	井上恒子	井上恒子	井上恒子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
(高二期)	風早裕代	風早裕代	風早裕代	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
風早裕代	松山滋子	松山滋子	松山滋子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水門弘行	水門弘行	水門弘行	水門弘行
(高二期)	平野千枝子	平野千枝子	平野千枝子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	中野康夫	中野康夫	中野康夫	中野康夫
平野千枝子	上平寿恵子	上平寿恵子	上平寿恵子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	長瀬久美子	長瀬久美子	長瀬久美子	長瀬久美子
(高二期)	久野慶子	久野慶子	久野慶子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
久野慶子	中村陽子	中村陽子	中村陽子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
(高二期)	川端安世	川端安世	川端安世	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
川端安世	近藤耿子	近藤耿子	近藤耿子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水門弘行	水門弘行	水門弘行	水門弘行
(高二期)	木方嘉子	木方嘉子	木方嘉子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	中野康夫	中野康夫	中野康夫	中野康夫
木方嘉子	阿部久子	阿部久子	阿部久子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	長瀬久美子	長瀬久美子	長瀬久美子	長瀬久美子
(高二期)	安達良子	安達良子	安達良子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
安達良子	井上恒子	井上恒子	井上恒子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
(高二期)	風早裕代	風早裕代	風早裕代	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
風早裕代	松山滋子	松山滋子	松山滋子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水門弘行	水門弘行	水門弘行	水門弘行
(高二期)	新内和子	新内和子	新内和子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	中野康夫	中野康夫	中野康夫	中野康夫
新内和子	駒田貴久子	駒田貴久子	駒田貴久子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	長瀬久美子	長瀬久美子	長瀬久美子	長瀬久美子
(高二期)	阪倉綾	阪倉綾	阪倉綾	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
阪倉綾	古川英子	古川英子	古川英子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
(高二期)	川村美紗子	川村美紗子	川村美紗子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
川村美紗子	横道満子	横道満子	横道満子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
(高二期)	黒川由美子	黒川由美子	黒川由美子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
黒川由美子	植田泰子	植田泰子	植田泰子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
(高二期)	野口妙子	野口妙子	野口妙子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
野口妙子	加幡弘子	加幡弘子	加幡弘子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
(高二期)	小林隆久	小林隆久	小林隆久	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
小林隆久	島田恵子	島田恵子	島田恵子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
(高二期)	三浦久子	三浦久子	三浦久子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
三浦久子	湯上美雪	湯上美雪	湯上美雪	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
(高二期)	興水進	興水進	興水進	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
興水進	湯上美雪	湯上美雪	湯上美雪	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
(高二期)	阿曾久子	阿曾久子	阿曾久子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
阿曾久子	幾尾美代子	幾尾美代子	幾尾美代子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
(高二期)	川原由多子	川原由多子	川原由多子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
川原由多子	池崎邦夫	池崎邦夫	池崎邦夫	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
(高二期)	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
高二期	野口朝子	野口朝子	野口朝子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
野口朝子	喜多靖子	喜多靖子	喜多靖子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
(高二期)	山本璋子	山本璋子	山本璋子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
山本璋子	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
(高二期)	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	吉田照子	吉田照子	吉田照子	吉田照子
高二期	高二期	高二期	高二期	森田玲子	森田玲子	森田玲子	森田玲子	坂中和紀	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎	水谷潤次郎
高二期	高二期	高二期	高二期</									

(高二十七期)	楠見敏子	林佳子
村上雅子	後田仁	平井康子
北川幸子	平川善一郎	森井八尋
(高二十八期)	大江さやか	村上知則
森 美由喜	脇野久美子	石原知恵子
(高二十九期)	桑野貢	荻田庄子
炳井敬一	俣江孝子	(高三十一期)
(高三十二期)	森田節子	炳井敬一
鶴銅孝子	河野多貴	(高三十三期)
室佐和子	浜口いつ子	(高三十四期)
麻継子	河野雅子	(高三十五期)
(高三十六期)	河野雅子	小牧智子
長野寛子	井上幸子	宮武昌夫
(高三十七期)	吉田信子	真鍋佳津子
岡田美紀	坂根恵香	石井佳子
(高四十期)	桃井英樹	八木健夫
坂根恵香	井上直子	加藤正和
(定十三期)	吉田信子	北村勉
塚本五十鈴	吉田信子	山田圭子
貴田千鶴子	中岸澄江	中岸澄江
神山朋代	森田康子	土橋千枝子
(定二十九期)	岩元八重子	内藤博行
(定三十三期)	橋本清	出口敏雄
(高二十四期)	中黒正明	辻井憲一

昭和62年度決算報告

(自62年5月1日至63年4月30日)

收 入 總 額 ¥4,858,456

支 出 總 額 ￥3,884,324

差引残高￥ 974,132

〈一般会計〉

科 目	予 算	決 算	増 差 額	備 考	63年度予算
前 期 繰 越 金	1,572,063	1,572,063	0		974,132
入 会 金	1,875,000	1,875,000	0	3,000×640	1,920,000
尚 和 会 協 力 金	1,300,000	1,132,387	△ 167,613		1,300,000
広 告 収 入	0	0	0		200,000
雜 収 入	100,000	279,006	179,006	名簿 159,000	300,000
合 計	4,847,063	4,858,456	11,393		4,694,132

支 出 の 部	事務費	800,000	696,134	103,866		800,000
	慶弔費	100,000	62,000	38,000		100,000
	会館維持費	50,000	24,000	26,000	スリッパ	50,000
	卒業生記念品代	70,000	68,250	1,750		70,000
	会報発行費	2,500,000	2,049,230	450,770	印刷通信費	2,300,000
	総会費	500,000	364,710	135,290		600,000
	名簿整理費	150,000	120,000	30,000		150,000
	積立金	500,000	500,000	0	特別会計へ	500,000
	予備費	177,063	0	177,063		124,132
	次期繰越金		974,132			
合計		4,847,063	4,858,456	962,739		4,694,132

〈特別会計〉

科 目	繰 越 金	収 入	支 出	次期繰越金
尚和会積立金	4,545,180	506,492		5,051,672
名簿発行準備基金	804,867	129,985		934,852
尚和会事業積立金	927,281	110,549		1,037,830
五十周年記念事業金	7,812,808	21,668,453	26,827,323	2,653,938
合 計	14,090,136	22,415,479	26,827,323	9,678,292

平成第一号の会報をお届けします。
尚和会会報は会員皆様の情報交換の広場です。大いにご利用下さい。尚和会に対するご希望やご意見など、また、大阪を離れてご活躍の会員の方々の状況などしそう投稿ください。
次号は支部特集を予定しております。支部設立についてのご意見などお待ちしております。
本号も沢山の方々のご協力、ご奉仕でお届けできたこと、ご報告し、感謝致します。
理事や役員の方々のご努力で、住所が判明する方も増えていますが、その一方で、転居先不明の方も、増えています。住所を変わられましたら、ぜひ尚和会までお知らせください。

各期代表理事

期	氏名	電話	期	氏名	電話
女 1	内藤純子	06-385-2507	高 35	川嶋道昌	0727-29-6099
女 2	大野敦子	06-852-4865	高 36	藤田昌博士	06-832-7930
女 3	菅野万喜恵	06-852-0020	高 37	安味英一	06-854-5097
女 4	小林三七子	0797-71-1064	高 38	須崎泰弘	06-854-7907
女 5	井上敏子	06-848-3299	高 39	峰徹彦	0727-52-6441
女 6	柚木千恵子	0798-74-3415	高 40	上峰孝二	06-849-0899
女 7	進藤鈴代	06-832-3284	定 3	府上昌二	06-852-7122
女 8	中村陽子	06-844-1570	定 4	橋内喜一	06-854-0234
高 1	安井道子	0797-86-3831	定 5	月川昌一	06-856-2515
高 2	小西満子	06-862-7360	定 6	田川喜憲	06-849-4773
高 3	谷探成	06-314-0550	定 7	大須田毅	06-976-0280
高 4	小川尚子	06-322-8353	定 8	谷收造	0720-44-2311
高 5	宮口一郎	06-852-4859	定 9	野永昌芳	06-844-0473
高 6	一色輝	06-849-5906	定 10	土田修子	06-832-7675
高 7	松浦峻	0798-26-5531	定 11	元喜造	06-852-0475
高 8	森田朗	06-872-3329	定 12	江本芳政	0726-41-2014
高 9	小林司	0727-62-5143	定 13	浦田健	0727-28-1497
高 10	唐渡吉	06-852-2923	定 14	田島大	06-333-4833
高 11	田中渡	06-855-5858	定 15	前川健	06-855-8451
高 12	谷木光	06-849-6879	定 16	中北洋	0727-22-8153
高 13	細川和	06-853-3339	定 17	飯沼悦	06-855-3440
高 14	田辺嘉	06-841-8135	定 18	堀健	0727-21-1124
高 15	大畠光	06-962-6064	定 19	西田一次	06-872-1473
高 16	秋山日	06-333-6636	定 20	橋田修	06-333-5948
高 17	福本育	06-843-1336	定 21	高田博	0727-57-0457
高 18	北川悟	06-854-6868	定 22	西日裕	0727-22-5376
高 19	奥田敏	06-854-4454	定 23	高日紫	06-862-7083
高 20	本村由	06-848-3071	定 24	喜町大	06-843-6443
高 21	武田秀	06-848-3071	定 25	片稻富	0727-28-0955
高 22	佐々木文	06-361-5267	定 26	真下	06-385-6190
高 23	後藤保	06-852-9948	定 27	川池勝	06-607-0580
高 24	氏家健	06-832-4181	定 28	寒大	06-333-5761
高 25	井上裕	06-852-1224	定 29	天涯松	06-863-2565
高 26	金江裕	06-832-7385	定 30	高野	06-334-1243
高 27	八木智	06-854-6370	定 31	繩井	06-875-1626
高 28	田中倫	06-849-6194	定 32	清清	0727-61-3323
高 29	星野秀	06-853-9213	定 33	浜水	06-864-6366
高 30	木村慶	06-393-7216	定 34	田島美	06-863-1216
高 31	榎香世	06-332-4076	定 35	平幸	06-863-0058
高 32	竹田伊	06-866-6789	定 36	渡二	
高 33	池本清	06-872-4682	定 37	浦智	
高 34	山口誠		定 38		